

第51回(2006年)

(平 600S) 回 13 第

問 14 哺乳動物の腸管死に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- A 半致死線量程度の被ばくの場合にみられる。
- B 高 LET 放射線でも、低 LET 放射線でも同程度の吸収線量でみられる。
- C 線量率効果がみられる。
- D 被ばく後 3 週間以内に死にいたる。

1 A と B 2 A と C 3 B と C 4 B と D 5 C と D

問 15 確定的影響を指標とした放射線感受性の高い順に並んでいるものは、次のうちどれか。

- 1 小腸 > 食道 > 大腸
- 2 胃 > 大腸 > 十二指腸
- 3 食道 > 十二指腸 > 胃
- 4 大腸 > 小腸 > 食道
- 5 十二指腸 > 大腸 > 胃

問 20 γ 線による肺障害に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- A 全肺被ばく後の放射線肺線維症では、呼吸機能が低下する。
- B 全肺被ばくでは、部分肺被ばくに比べ同一線量でも放射線肺炎の発症頻度が高い。
- C 2 Gy 全肺被ばくすると、1 ヶ月以内に放射線肺線維症が発症する。
- D 2 Gy 全肺被ばくすると、12 時間以内に放射線肺炎が発症する。

1 A と B 2 A と C 3 A と D 4 B と C 5 B と D

問 22 確定的影響に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- A 被ばく後の血小板減少は 30 日前後が最大である。
- B 男性は女性より低い線量で一時的不妊になる。
- C 消化器系では膵臓が最も感受性が高い。
- D 精母細胞より精原細胞の方が致死感受性が高い。

1 ABC のみ 2 ABD のみ 3 ACD のみ 4 BCD のみ 5 ABCD すべて